

地域周産期医療システムの評価に関する研究

(分担研究：産科病床の実態調査)

研究協力者：池ノ上 克

共同研究者：金子 政時、和田 俊朗

要 約：全国100床以上を有し、産科を標榜している病院にアンケート調査を行い母体に対する救急体制の実態を検討した。調査対象は1514病院で回答病院数は1085件、回答率は71.7%であった。この結果、ほとんどの施設で母体搬送を受け入れていた。また、母体搬送中、約6割がNICUに収容されていたが、新生児を受け入れる施設がないのに母体搬送を受け入れている施設もあり、産科とNICUのアンバランスが明らかになった。

見出し語：地域周産期医療システム、周産期医療センター、NICU、PICU (周産期ICU)

緒 言：我が国における周産期医療の発達はめざましく世界でも優れた成績を上げるようになった。しかし、医療の現場では要員の不足、ベッドの回転率の悪さ等、様々な問題がおこっている。今回、母体に対する救急体制の実態を検討し今後の問題点を明らかにするために全国的なアンケート調査を行った。

研究方法：100床以上を有し、産科を標榜している全国の病院を対象にアンケート調査を行った。対象期間は平成5年1月1日～12月31日の1年間、設問内容は、年間分娩数、年間緊急母体搬送受け入れ数(うち出生児がNICUに収容された数)、年間緊急母体搬送送り出し数、産婦人科病床数、病的新生児用病床数、NICU病床数、レスピレーターの数、産婦人科スタッフ数、看護婦・助産婦数である。

研究成績：1514施設を対象にアンケート調査を行い1085施設からの回答があった。回答率は71.7%であった。さらに、分娩を取り扱っていない施設が35件ありこれらを除いた1050施設について検討した。平成5年の総出生数は1,188,282人で回答総分娩数を回答施設の総出生数とみなすと、今回の調査は平成5年の総出生数の33.1%をカバーしていることになる。母体の救急体制の実態を明らかにするための検討項目をそれぞれの結果を併せて以下に示す。母体搬送の発生頻度(総出生数に対する頻度1.08%、調査対象施設の総分娩数に対する頻度3.2%)、母体搬送受け入れ施設数の割合(97.2%)、搬送された母体から出生した児がNICUに収容された割合(NICU収容数/母体搬送数59.6%)。さらに、母体搬送受け入れとNICU収容体制について検討するために、NICUを有しない施設で母体搬送を受け入れている施設数および新生児病床を有しないで母体搬送を受け入れている施設数を検討した。結果はそれぞれ全国で200施設、62施設であった。これらの結果はに地域差も認められた。

考察：アンケート調査を行った施設のほとんどが母体搬送を受け入れている。言い換えればほとんどの施設が少なくとも2回以上の施設として機能しているということが言える。また、母体の受け入れも送りが約35%にみられた。さらに実際産まれた児の管理は3次に送っている施設もあると思われる。このことは少なくとも2次として機能のみを有している施設が多数あることが明らかとなった。さらに、実際にNICUもしくは病的新生児をみる施設がないのに母体搬送を受け入れている施設もあった。今回の調査で産科病床数、産科専任の医者ならびに看護婦数に対する回答率が低かった。これは、その多くが産科と婦人科との区別をつけていないため、このことも周産期医療を考える上で問題となるであろう。

結 論：産科施設では分娩数の多いすべての施設が必ずしも3次施設として機能しているわけではない。母体搬送受け入れ状況ならびに新生児側の医療体制の整備状況を合せて検討していくことがシステム化に不可欠であると思われた。

母体搬送受け入れと新生児収容体制

施設種別	母体搬送	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU
産科	4	77	46	44	597	50075	12774	654	23	955	621	7	2	8						
産科	1	26	14	13	638	13087	8772	133	28	100	362	4	1	5						
産科	1	27	23	20	812	15626	7188	242	30	893	572	4	1	8						
産科	2	35	24	26	742	21233	9645	156	25	100	494	3	0	8						
産科	1	21	16	18	857	13548	6781	109	16	100	377	4	0	8						
産科	1	18	12	12	687	11808	4320	632	23	100	377	4	1	8						
産科	2	38	25	28	858	21866	8315	695	23	883	451	3	1	8						
産科	2	27	20	18	741	26228	7201	143	54	100	524	4	0	8						
産科	2	34	13	15	722	18926	5837	167	35	100	349	5	0	8						
産科	2	19	12	12	622	18726	4870	646	25	100	359	3	0	8						
産科	4	27	26	26	702	66256	14525	534	74	100	797	8	4	18						
産科	4	46	31	30	814	52252	11022	631	29	887	959	5	2	15						
産科	2	138	152	99	795	48251	31437	172	23	883	549	18	5	26						
産科	3	66	54	63	714	20552	29272	117	22	892	469	14	8	29						
産科	2	40	28	27	705	22422	12201	878	16	862	554	2	1	3						
産科	1	19	18	14	842	8761	2651	193	51	100	348	2	0	2						
産科	1	22	19	15	682	17022	2622	831	40	100	808	2	1	3						
産科	1	13	7	7	328	8179	2075	079	22	100	297	1	1	0						
産科	1	11	8	8	227	8811	2738	056	18	100	244	1	1	2						
産科	2	31	18	18	813	20574	6872	878	29	100	711	3	1	3						
産科	2	27	20	19	741	20217	6417	070	22	867	695	4	4	8						
産科	2	31	24	23	823	26026	14030	083	21	100	315	14	4	8						
産科	4	23	28	28	873	10807	19723	031	27	952	716	2	4	8						
産科	2	22	18	17	818	17368	3188	044	100	869	2	2	4	8						

注：A. 母体搬送受け入れ/分娩数 (%) B. NICUに出生児を収容された母体搬送受け入れ数/母体搬送受け入れ数 (%)
C. 母体搬送受け入れ/母体搬送 (%) D. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)
E. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/母体搬送受け入れ出生児数 (%)
F. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)
G. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)

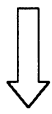
母体搬送受け入れと新生児収容体制

施設種別	母体搬送	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU	NICU
産科	1	32	14	12	614	12044	2927	811	24	873	747	1	0	1						
産科	2	35	28	27	800	25080	9121	112	29	100	818	11	1	12						
産科	4	182	84	80	819	84154	25282	886	29	960	602	8	1	20						
産科	4	83	46	46	787	81842	16278	888	21	857	375	8	1	15						
産科	1	18	13	12	812	12625	4786	108	20	100	382	2	2	5						
産科	1	18	12	12	812	8236	3078	186	47	923	897	8	8	5						
産科	1	8	7	7	773	5825	1778	125	41	100	327	0	8	2						
産科	1	18	18	10	647	6928	2268	856	17	100	818	1	8	3						
産科	2	28	25	24	862	18248	6821	117	31	958	588	4	1	8						
産科	2	24	22	21	821	29045	10297	178	21	100	808	8	8	7						
産科	4	48	36	36	778	44168	11822	181	72	974	488	4	1	8						
産科	1	8	4	4	754	8878	1581	118	32	100	307	2	8	3						
産科	2	18	17	18	865	15248	4144	171	83	100	948	2	1	8						
産科	2	21	13	12	819	18287	2614	876	48	100	392	2	1	1						
産科	1	18	18	17	100	11301	2841	138	83	882	782	1	1	8						
産科	1	8	8	8	300	11217	2628	287	124	100	388	2	1	8						
産科	2	18	14	14	727	12247	2114	522	84	100	567	2	0	2						
産科	2	18	11	11	682	17154	4024	128	29	100	772	2	1	8						
計	1514	1095	1000	717	118882	292308	108	22	972	598	300	62	82	327						

注：A. 母体搬送受け入れ/分娩数 (%) B. NICUに出生児を収容された母体搬送受け入れ数/母体搬送受け入れ数 (%)
C. 母体搬送受け入れ/母体搬送 (%) D. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)
E. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/母体搬送受け入れ出生児数 (%)
F. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)
G. 母体搬送受け入れNICUに収容された出生児数/出生児数 (%)



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:全国 100 床以上を有し、産科を標榜している病院にアンケート調査を行い母体に対する救急体制の実態を検討した。調査対象は 1514 病院で回答病院数は 1085 件、回答率は 71.7%であった。この結果、ほとんどの施設で母体搬送を受け入れていた。また、母体搬送中、約 6 割が NICU に収容されていたが、新生児を受け入れる施設がないのに母体搬送を受け入れている施設もあり、産科と NICU のアンバランスが明らかになった。